

湘南フォーラム絆



満足度NO.1の
平塚をめざして

白井 照人 議員

市内経済の好循環推
進に向けた取り組み

問 小・中学校の給食食材の調達について、市内と市外業者の数、構成割合と支出額を伺う。

市長 学校給食センターでは市内業者数が14社で、構成割合が42・4%、支出額は約2億7千万円で33・2%、市外業者数が19社で57・6%、支出額は約5億4千万円で66・8%である。単独調理場7校では市内業者数が15社で53・6%、支出額は約9千万円で37・5%、市外業者数が13社で46・4%、支出額は約1億5千万円で62・5%である。

問 市外業者へ2倍以上の金額が支払われているが、地域経済の観点から、問題はないのか見解を伺う。

教育総務部長 地方自治法にのっとり、公正かつ公平に選定した結果である。

問 市民病院の食材調達の市内と市外業者の数、構成割合と支出額を伺う。

市長 市内業者数は4社で36・4%、市外業者数は7社で63・6%である。支出額は税抜きで市内業者が約1千万円で11・8%、市外業者が約7千万円で88・2%である。

問 市内経済の活性化の観点から、この差をどのように考えるのか見解を伺う。

市民病院事務局長 食材の高騰などに影響されるため、見積り合わせでより安価な業者を選ばざるを得ない状況である。やむを得ず市外業者の割合が増えていると認識している。

問 民間の幼稚園が認定こども園に移行した件数と、補助金の内訳を伺う。

市長 過去5年間で4園の幼稚園が認定こども園に移行し、3園に補助金を交付した。内訳は建て替えが2園で約6億9千万円、改修が1園で約3億円である。

問 補助金の原資は税金である。給食食材を市内業者から調達するという条件を加えてはどうか。

健康・こども部長 補助金は施設整備を目的に交付しているため、市内業者に限定するよう市から依頼することは出来ない。

問 税金を市内で循環させる構造にするべきと考えるが、見解を伺う。

市長 地元食材の使用について思いを伝えていく。

平塚駅周辺の
安心・安全

問 国はシエルトアの整備を推進する方針を閣議決定したが、本市が策定した平塚駅周辺地区将来構想及び平塚駅周辺地区アクションプランに、地下空間を活用した防災や避難機能の考え方は示されているか伺う。

駅周辺地区整備担当部長 アクシオンプランでは、公共貢献メニューに、帰宅困難者用一時滞在施設の整備を位置づけ、広く防災の考え方を取り入れている。

問 地下空間の防災利用や

健康・こども部長 1歳児に対しては、国の基準より多くの保育士を配置しており、配慮が必要な子どもの受け入れに対しては、人件費を補助するなど、保育士の負担軽減を図っている。

問 保育士確保政策の改善について見解を伺う。

健康・こども部長 保育現場の声を聞きながら利用しやすい制度になるよう、研究していく。

健康・こども部長 土沢地区の認定こども園と、神田保育園の建て替え状況を伺う。

健康・こども部長 (仮称)土沢認定こども園は新園舎の建設工事を進め、神田保育園は移転先の地盤改良工事の準備をしている。共に、令和9年4月の開所を目指している。

問 保育士の処遇改善について伺う。

健康・こども部長 1歳児に対しては、国の基準より多くの保育士を配置しており、配慮が必要な子どもの受け入れに対しては、人件費を補助するなど、保育士の負担軽減を図っている。

問 保育士確保政策の改善について見解を伺う。

健康・こども部長 保育現場の声を聞きながら利用しやすい制度になるよう、研究していく。

健康・こども部長 福祉会館や地区公民館で開催している、スマートフォンの使い方講座の参加状況と課題を伺う。

福祉部長 講座には多数参加がある。課題は、参加者の個人差に対する対応である。今後も習熟度に合わせた講座や、日常生活に役立つ講座を開催していく。



子を育み、高齢者に寄り添う
安心・安全なまちづくり

出村 光 議員

高齢者に寄り添う

福祉部長 本市では特殊詐欺被害の防止策として、市内在住の65歳以上を対象に、迷惑電話防止機能付き電話機などの一部を補助している。今後も周知や啓発を継続し、防止に努める。

問 認知症の早期発見、対応について伺う。

福祉部長 市内13か所の高齢者よろず相談センターに活動指導員の配置

問 パソコンやスマートフォンを持つていない人への寄り添いについて伺う。

デジタル推進担当部長 窓口での対面によるサポートや、書面による従来の行政サービスも継続し、高齢者に寄り添っていききたい。

問 特殊詐欺の被害者にならないための防止策と、今後の取り組みを伺う。

5月臨時会 審議の結果

令和8年5月15日に5月臨時会を開催し、市長提出議案が8件提出され、全員異議なく承認、同意しました。

市長提出議案

議案番号	件名	結果
第26号	専決処分の承認について〔平塚市市税条例及びアメリカ合衆国軍隊の構成員等が所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の賦課徴収の特例に関する条例の一部を改正する条例〕	承認
第27号	専決処分の承認について〔平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例〕	承認
第28号	専決処分の承認について〔令和7年度平塚市一般会計補正予算〕	承認
第29号	専決処分の承認について〔令和7年度平塚市競輪事業特別会計補正予算〕	承認
第30号	専決処分の承認について〔令和7年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算〕	承認
第31号	専決処分の承認について〔令和7年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算〕	承認
第32号	固定資産評価員の選任について	同意
第33号	令和8年度平塚市一般会計補正予算	可決

報告

報告番号	件名
第2号	専決処分の報告について



教育環境の充実に向けて

久保田 聡 議員

平塚市立金目小学校
中学校五領ヶ台分校
の在り方

問 五領ヶ台分校では、児童生徒一人一人の個性や状況に応じたきめ細やかな支援や、高度な専門性などが

福祉部長 本市では特殊詐欺被害の防止策として、市内在住の65歳以上を対象に、迷惑電話防止機能付き電話機などの一部を補助している。今後も周知や啓発を継続し、防止に努める。

問 この9年間で培われた専門的な支援やノウハウ、現状を、県内の教職員や学校に広め、通級支援などにも有効的に還元していくことが重要と考えるが、見解を伺う。

教育総務部長 これまでも事例研究を通し、有効な支援方法などを改善してきた。10周年を迎えるにあたり、8月には近隣の小・中学校や特別支援学校の教職員の希望者を対象に、公開実践報告会という形で情報交換の場を設ける。五領ヶ台分校を知ってもらい、双方向の情報交換を行いたいと考えている。

学校給食センターでの
栄養士の業務

問 平塚市学校給食センターが稼動して1年9か月

湘南フォーラム絆

所 属 議 員



山原 栄一 議員



府川 正明 議員